

平成27年度「市民と議会の対話集会」記録

H27.11.10～12実施

「市民と議会の対話集会」にご出席を頂き、ありがとうございました。本書は「対話」の記録です。皆様からのご要望により、議員の「私見」も織り交ぜた回答もありますが、発言の趣旨を変えることなく掲載しています。

なお、回答の中で「検討いたします。」等とお答えした事項につきましては、全議員に周知し、今後の議会活動において調査してまいります。

坂本会場

火葬場

質問 ・火葬場整備の候補地、苗木が駄目になり、子野が駄目になり、次は川上(かおれ)が駄目になってしまったが、議会はどうか関わってきたのか。

回答 ・地元議員が調整に入りましたが、結果として話がまとまりませんでした。

神坂スマート I/C

意見 ・地元が反対すると事業は何もできなくなってしまう。火葬場整備、スマートインターチェンジがストップしている。

回答 ・神坂スマートインターチェンジは国が直轄で調査に入って前に進み始めました。

・議会も議員連盟を設置して推進しています。

国保値上げ

意見 ・収入は年金だけの生活だが、平成22年から毎年、国民健康保険料は上がっている。年金は反対に下がっている。市民の生活は徐々に苦しくなっている。

リニア関連

要望 ・平成26年に坂本区長会で長野県飯山市の新幹線駅前整備を視察した。駅前整備事業を平成10年から着手して平成18年で完成した。事業費100億円で国が43億円、県が20億円、市の持ち出しは17億円で基金積み立てからの支出とのこと。中津川市もリニア開通が12年後に迫っている。財源をどうするか、どういう町づくりをするか議会の中でもしっかり議論してほしい。

・リニア関連の会議に出席したが商工会議所がメインで議会が入っていなかった。なぜ議会が入っていないのか。

・駅はコンクリートだが、中津川市は東濃檜の産地であり、ヒノキを使った駅を議会も入って前に進めてほしい。

回答 ・リニアの見える丘公園の会議には産業建設委員長が出席しています。

- ・基金は現在12億円積み立てており、今後も年5億円を積み立てていく予定です。また、積立金の財源は一般財源であるから税金を投入しています。
 - ・木材は東濃檜を使用するよう要望しています。
- 要望
- ・JRの言うことを鵜呑みにし、リニアを過大評価しているため、デメリットに目をつぶっている。私はリニアに反対です。リニア駅の長さは1km、幅50m、高さ30m、日照時間の減少、電磁波の影響があるから。
 - ・笛吹市のリニア実験線沿線で日照被害に対する補償がある。12月から2月までは日が当たらない。補償は1日4時間分の電気代で、30年間で終了。
 - ・リニアは周辺地区に期待感だけ持たせているが議員には私たちの目線を踏まえた対応をお願いしたい。近くには学校、幼稚園もあるので、私は地下駅を希望する。
 - ・リニア特別委員会で地域住民の意見、思いを聞いて行政に反映する手立てを考えてほしい。
- 要望
- ・リニア駅の位置はすでに決定している。リニア駅に降りたとき、何が見えるか、何が見たいか、商工会議所と連携して進めてほしい。
- 要望
- ・濃飛横断自動車道は、シデコブシ、ハナノキの湿地帯にとってデメリットのみ。特に岩屋堂にとってメリットがなにもない。30種類ほどの絶滅危惧種がある湿地帯を保全してもらうよう議会をお願いしたい。
- 要望
- ・坂本の地元選出議員は3人いるので、対話集会に来てもらえるようお願いしたい。地元議員と話をする機会が他にない。坂本地区は特にリニア駅ができる地域だから。
- 回答
- ・議会改革を進める中で当初は、議員の地元でない地域でその地域の意見を聞くことが大切との思いから始めました。今後、検討します。
- 意見
- ・リニア問題について、土地がかかる人以外の人意見を聞いてもらうところがない。リニアで環境が変化していく中で生活していかなければいけない人、そういう人の意見も聞いてほしい。
 - ・坂本に住んでいる人が、将来どうなっていくのか、それが見えてこない。よそから来る人のために、今住んでいる人が苦しまなくてはならない。そんなことがあってはならない。
 - ・議会だより5ページの賛否の書き方が悪い。共産党が全て反対しているように見える。52議案あるうちの、この議案に反対したと書くべき。
- 要望
- ・46年間生活してきて、これからも地域の人と一緒に良い町にしていこうと思っていた。その土地を移らなければいけないことは、とても詫びしい。リニアでは100軒、濃飛横断自動車道では70軒、アクセス道路を含めればもっと増える。坂本の世帯の20軒に1軒ぐらいが移転しなければいけない。

これだけ多くの人の移転が余儀なくされ本当に良い町ができるのか。こういう人の思いをしっかりと考えてほしい。

- 意見
- ・めだかが泳ぎ、蛍が舞い、椈の木が育ち、シデコブシが咲くこの坂本地区、住んで良かったと思う地域にしたい。そうなるよう議員にも頑張ってもらいたい。
 - ・駅前や駅裏の整備について、JRがやるべきことを地元自治体がやることは問題ではないか。もっとJRに働きかけるべきではないか。
 - ・世界が自然エネルギーに向かっている時に、新幹線の2・3倍の電力を使うリニアを走らせることは、次期尚早ではないか。
 - ・議員が多い方が市民の気持ちを反映出来る。報酬は少ないほうが良い。
- 要望
- ・私の土地は、リニアそして濃飛横断自動車道にもかかる。しかし将来の中津川市の発展を夢見ている。子供や孫たちの時代には中津川市そして坂本地区が発展することを願っている。リニア開業はもう決まっていることである。
 - ・市議会議員が県・国とのつながりをつくって、予算を獲得してほしい。
- 要望
- ・これから坂本地区は大変な時期を迎える。リニアで移転したくないと言う人もいるが、未来の坂本、次世代の人たちのことを考えていかなければいけない。
 - ・今後インフラ整備が必要となる。坂本地区への予算投入を議員の皆さんにお願いしたい。

行政視察

- 質問
- ・議会は行政視察に行くが、なぜ視察に行くのか、視察の結果をどのように反映していくか。
- 回答
- ・所管事務調査で市の中の課題を調査しています。それと連動して行政視察を行っています。先進市を視察することによって、中津川市の課題解決に役立っています。

神坂会場

市有財産マスタープラン

- 質問
- ・クアリゾート湯舟沢の問題で伺います。
 - ①現在の状況と今後の方向性。
 - ②議会の関わりは。
- 回答
- ・執行部からの説明が経過報告だけで、新たな情報がありません。ただ、執行部も議会も第三者に売り払えばいいとは単純に解決とは思っていません。従業員の方もいますし、今後、地元との関係もあります。

様々な問題が予測される中で、名乗りを上げている方との交渉を現在は見守っている状況です。

火葬場

- 質問 ・火葬場の建設について、市政懇談会で配布された「明日の中津川」の中に記載がなかった。現況と今後の計画を伺いたい。
- 回答 ・老朽化がかなり進んでおり、これまでも早期建設について努力をしてきました。銭亀地区については地元の同意が得られず断念をいたしました。
- ・中津川の川上(かおれ)地区も困難な状況だと聞き及んでいます。
- 質問 ・火葬場建設の主な反対理由は何か。
- 回答 ・前述の銭亀地区では地元の同意が頂けず断念したと執行部から報告を受けました。川上(かおれ)地区は河川敷で危険ではないかと心配する声もあり再検討中である旨を耳にしているが、執行部からは明確な報告を受けていません。
- 質問 ・リニアの見える丘公園構想があると承知している。斬新なアイデアとして、この公園内にいっそのこと火葬場を建設したら「あの世からもリニアが見えるぞー」なんて新しいイメージになりませんか。
- 回答 ・確かに斬新ですね。街の中の火葬場も理解のある方は良いですが、街の中を霊柩車が通ることに反対する方もあり、いろいろと難しいです。
- 意見 ・現今の火葬場は悪臭も、煙も出ないと聞いている。図書館建設予定地だった街の中に建設されたらどうか。

有害鳥獣対策

- 質問 ・南木曾町では柴犬を飼って訓練をして、猿、鹿、イノシシ等の被害対策に対応していると聞き及んでいる。中津川市でもどうか。
- 回答 ・柴犬の話は初めて伺いました。担当部の農林部に伝え検討してもらいます。
- 意見 ・鳥獣対策で被害を減らす手段は、その群れを無くすことが有効的だと承知しているが、猟犬を使う対策は有効だと思う。

空き家対策

- 質問 ・防犯上の観点や解体の資金面からも検討が必要と思われる。地域で独自調査しているが相当数の空き家がある。取り壊しに係る費用の補償制度など今後の対策はあるのか。
- 回答 ・国の対策案も提示されました。これを受けて市の対策も検討していますが、解体や取り壊しについては基本、自己責任となってしまいます。空き家対策が進まない要因の一部であり今後の重点検討課題です。

U I ターン住宅

質問 ・最近では住宅への入室者の減少や空室状態があると聞いている。また、5年を過ぎると退去しなければならず、その後も自身で家を建てるのが極めて困難だと耳にする。中津川市が住宅を設置して貸与していくような対策はないか。

回答 ・U I ターン住宅政策では当市は先進地だと思っていますが、ご指摘の通り年齢制限や期間制度もあります。議会・委員会としても、これらの改善について執行部に申し入れをしています。一方、川上地区では、5年後の退去者が新規建築住宅ではなく地域の空き家に居住したいという要望があります。空き家対策と併せて今後検討すべきだと考えています。

質問 ・U I ターン住宅の政策で市が建設するのか。

・議員さんの立場で、このことに係るとすれば、その仕事内容は。

回答 ・議員の仕事は二つあると考えます。第一は、市政に声を届けるということです。皆様の意見や要望をしっかりと伺い行政、執行部に届けていきます。第二は、政策提言を行うということです。一般質問や、委員会の所管事務調査、更には行政視察など様々に勉強して政策の提言を行っています。但し予算執行権は与えられていないので全て出来るわけではありません。

・U I ターン政策については、人口減少問題に係ることだと考えます。執行部、議員・議会も色々と調査しながら考えをまとめているので議論をしながら進めていきます。

スマートインター

質問 ・スマートインターの推進議員連盟の所属議員さんも多いので、当地域では何をおいてもスマートインターの開設を優先して考えてほしいと願う。そこで議員さんに伺いたい。神坂の地域づくりは何をしたらいいのか。

回答 ・リニア建設・開業で当地域が目指す効果は、定住・企業誘致(雇用の拡充)・観光入込客数の増大等であり、それらに関する施策を推進していく上で神坂地域に特化すると、I T企業を中心とした企業誘致ではないかと考えます。

I T産業は大自然の中で起業・操業している事例も多いです。神坂の豊かな自然は働く人達に定住して頂ける最適地であると思いますし、リニア効果は直接的ばかりではなく、間接的なこともあると思います。

・リニアに関する街づくりで、坂本地区は駅が出来、整備工場も予定されています。これらに従事する人も増え、視察団の数も増大すると予想されます。こうした方々を如何にして自分達の地域に呼び込むのか、地域の皆さんが知恵を出すことが求められていきます。我々も皆さんと一緒に知恵と汗を流していきます。

- ・スマートインターで、飛騨・木曽などとの広域行政の拠点となり得る地域が神坂です。高山、下呂或いは木曽方面の行き帰りのお客さんに神坂に寄って頂けるなどの、引き込む手立てや勘考が大切です。行政と地域と一緒に考えて行く事がもっと肝要だと思います。

要望 ・神坂、馬籠、落合、山口、坂下、川上、長野県南部地域や下呂市などは、やはりスマートインターによる街づくりが先行すべきだと考える。リニアの開業・停車駅が出来る前に神坂スマートインターを完成・開通させることが、この地域の街づくりですので、よろしく願います。

基盤整備

質問 ・湯舟沢に大久手用水がある。相当、水量もあるので、ここに水力発電が出来るよう整備したらどうか。神坂、落合の地域おこしにもつながる。

回答 ・水力発電は国でも新エネルギーとして推奨している案件です。大変興味深いので現地視察もさせて頂き執行部へ伝えていきたいです。

観光

質問 ・阿智村に行ったら日本一の星空で売り出している。神坂の富士見台もそうした意味で観光開発ができると思う。何か良い妙案はないか。

回答 ・「星空の見える公園づくり」ですね。地域にある資源を最大に活かして自分たちで観光開発をしていくという心意気が大事だと思います。ともに考えていきましょう。

福岡会場

産業廃棄物処理施設問題

要望 ・産廃処理施設設置計画に絡んで現在、裁判を起こしている。県は許可を取り消しているものの、環境省がOKしたものには何も言えないと聞いている。

- ・その許可は100年でも続く許可と聞いている。八布施地区は農業を活かしたまちづくりをやっていききたい。表彰を受けられる所まで行っている。そんな地域に産廃は要らない。

・市議会に対して請願を出したいと考え、あとは紹介議員のみ整えば出せる手前まで行ったが、事務局から裁判中のためダメと言われ涙を吞んで引き下げた経緯がある。今後どなたか紹介議員となって頂き、中津川市に産廃は要らないと意思表示をして頂きたい。恐らくマスコミにも取り上げられるだろうし、定住推進にも繋がる。是非お願いしたい。

回答 ・環境省は、地域全体のことではなく産廃処理施設のみを考えているような印象もあります。ご指摘の事務局の判断は、請願ができないということは法的には

無いかもしれないが司法には食い込めないという判断から来ているかもしれないです。持ち帰って調べた上で、ホームページまたは総合事務所を通じて回答させていただきます。

- 要望 ・産廃問題については、大山前市長は親身になって良くやって頂いた。青山市長は福岡出身なのに誠意が無い。地元の声として伝えてほしい。
- 要望 ・産廃については、柏原地区だけではなく福岡全体の問題である。対岸の火事ではない。この問題について孫の代まで話し合っていくのか。少しでも早く解決したい。市議として是非、協力頂けるよう要望する。

小学校統合問題

- 要望 ・福岡地区の小学校の統合問題については、市政懇談会でも話題となり4つの小学校を統合するという方向で基本計画を立てることになっている。その際は議会として、諸手を挙げて賛成してほしい。
- 回答 ・学校の統廃合問題については、文教民生委員会としても大変関心を持っている。まずは地元の合意が一番大切であると考えています。
- 要望 ・4つの小学校の統合問題では、高山、福岡と下野、田瀬では状況が違う。皆で相談出来る場所をしっかりと作るべき。皆が納得出来るまちづくりを目指してほしい。
- 回答 ・学校は各地域の拠点です。親さんの考え方、地域の皆さんのご意向を教育委員会がどう受け止めて、どう反映していくのか、ここを議会として注視していきたいです。
- 意見 ・小学校の統合問題については、PTAから、まち協へ問題提起があった。福岡の広報にも何回も掲載しており、周知は充分行ってきた。
- 意見 ・学校の統合問題もしかりで、学校がなくなってしまうえば限界集落にも成り得る。心配である。

新衛生センター

- 質問 ・新衛生センターの件についても、最終的に6か所に絞られ恵北3か所、中津川3か所となり、今の場所となったのは、どこでどう決まったのか。会議を何十回もやったと聞いているが、地元との話し合いだけで、257号線沿線や福岡地内の住民は細かい話を聞いていない。どういう経緯で福岡に決まったのか。
- 回答 ・新衛生センターの件については、これからどう進めていき、どう周知していくのかを十分議論しました。まずは地元に対して説明を行い、その場で情報を広げてほしいとお願いしましたが、なかなか進まなかったです。努力が足

りなかったかもしれませんが、勝手に決めているということではないので、ご理解頂きたいです。

- ・執行部に対して地元にはしっかり説明してほしいと伝えています。地元から説明してほしいという要望があれば、対応して頂けるよう伝えます。
- 質問 ・新衛生センターの件について、ミックス事業という表現からいつの間にか衛生センターという表現に変わっている。苗木で反対されて高山にきたことの説明があったのは高山の中でも川沿いの人のみであった。高山の住民全体にとって付知川は非常に重要な川で、子供たちは川で泳いでいるし、下流には料理屋さんもある。納得しにくい場所である。もう決まってしまったことなのか、あるいは考えなおす余地があるのかお聞きしたい。
- 回答 ・ミックス事業とは、し尿汚泥と下水道汚泥を一緒に処理する方法で、衛生センターとは、し尿を処理するものであり、現在は詳細設計を練っている段階であり処理法は決まっていません。今のご意見については生活環境部に対して伝えておきます。
- 意見 ・説明してほしいという要望があればという言い方はおかしい。市からきちんと説明すべき。

市政懇談会

- 要望 ・市政懇談会の報告も住民には何のことか分からない。話し合われたことは、その場に居ない人にもしっかり伝えてほしい。
- 回答 ・市政懇談会の件は市当局に対して伝えておきます。

議会だより

- 要望 ・市議会だよりも目を通す。本当はもう少し詳しいといいが、これのお陰で良く分かる。色々な場面で、代表で話し合ったことについても、こんな話も出ていましたよ、というような感じで住民に対して情報を提供してほしい。これは要望である。
- 回答 ・議会だよりの件については、大変有難いご意見だが予算の関係上12頁となっています。

リニア関連

- 要望 ・濃飛横断自動車道が木曾川を渡らないような状況では、リニアはほど遠いものと感じている。坂本地区だけ恩恵があるのではないか。福岡、付知、加子母地域にとっては一刻も早い北伸を、お願いしたい。
- 回答 ・まずは中央道からリニア駅を経て木曾川までのリニア工区を県の事業として着手します。

- ・元々は郡上から中津川までの区間であり、木曾川以北についても早く計画を示されるよう、リニア特別委員会は勿論、建設促進議員連盟でも要望しています。
- ・今後も郡上市、下呂市、そして新たに東白川村も一緒になって要望活動を続けていきます。

質問 ・リニアに関連し、中部電力の送電線が非常に懸念される。直接の地元だけでは説明があったと聞いているが、電磁波の影響が心配。

・市議会でも把握していないと聞いている。現在どのような議論がなされているのか、お聞きしたい。

回答 ・議会には中部電力からルートも含めて説明がありました。

・ある程度のスケジュールを示され、鉄塔の立つ地域への説明会が順次始まっていると聞いています。

・議会として、地元の皆様にはしっかりと説明して頂きたい旨の要望を行っています。

要望 ・自然と環境を守ることは大事。送電線のデメリットは何なのか。

・なぜ示されたルートを通らなければならないのか。

・理由付けが大事だが中部電力は、いい加減な説明しかしていないと聞いている。

・上っ面だけではなく住民の声を反映してほしい。

回答 ・ルートに当たる地元の議員がしっかりと聞いていきたいです。今後も誠意をもって進めていきたいです。

山口会場

市有財産マスタープラン

質問 ・UIターン住宅の件について、5年間という期限付きになっている。6戸あるが、現在4戸入居で2戸空いている。入居募集できないか。

回答 ・猶予期間については1年延長されましたが、戸数も少ないので5年間で他を探して頂くのが原則となっています。市当局と掛け合ってみます。

要望 ・火葬場の問題で、坂下は老朽化で閉じる計画だが、南木曾町の人も使っているので、閉じないでほしい。

質問 ・図書館を問題にしていないか。

回答 ・所管事務調査では、今年度、図書館は調査事項に出ていません。

鳥獣対策

要望 ・鳥獣対策について。猿に困っている。捕獲して群団の猿にセンサーを付けて、今どこにいるのか解るようにしてほしい。

- 回答 ・ 猿に特定した話ではなく全体の調査を行いました。猪・鹿・鳥・無猿柵やモンキードッグもあるという説明がありました。猿の被害については増えているので当局に話します。調査で詰めていきます。

基盤整備

- 要望 ・ 県道6号線・中津川田立線は130年使っている重要な路線。国道19号は150mmの雨で規制される。大桑や南木曾から坂下までバスが通っているが南木曾の土砂災害の時、通れなくなった。薬が切れて困ったとの事。中津川田立線を迂回道路として早く、拡幅など直してほしい。
- 回答 ・ 南木曾町を含めて広域の中で要望として出しています。
- ・ 予算が回ってきません。岐阜県は要望があればといわれますが、要望はあります。
- ・ 広域で長野県と岐阜県に要望しています。議会として努力したいです。
- 要望 ・ 弥栄橋の上、案内看板がある。椿街道方面に×印がしてある。一年以上になるが通れるのに放置してある。早く×印を消してほしい。
- 回答 ・ 調べて、市当局に報告します。

リニア関連

- 要望 ・ リニア特別委員会について、山梨実験線に行って騒音測定をし、77.3デシベルとあり、新幹線より少し大きい程度とあるが、騒音の域になる。80デシベルでは騒音防止法にかかる。また山梨実験線に行き、その近くの人に話を聞いた。窓がガタガタなる。それは低周波騒音のため。山梨では二重窓にしてもらったそうだが、自治体がお金を出している。
- ・ リニアについて周辺地域では低周波と騒音問題がある。沿線住民はひっきりなしに影響を受ける。詳細なデータも出して調べてほしい。
- 要望 ・ リニアについて、以前JRの人が来て家の地下を線路が通ると言われ、測量させてくれと言われた。詳しいことは言われない。時速500キロメートルのリニアのトンネルでどのように住民に影響が出るのか。
- ・ 私は賛成できない。水枯れや騒音問題などもっと具体的に知らせてほしい。
- 回答 ・ 住民の皆さんに知らせるように当局と検討してお知らせします。
- ・ JRが地元説明会を持つのでよく聞いてほしいです。
- 要望 ・ JRにいろいろな問題を文書で質問するが、JRは文書で回答せず、口頭のみ。一番肝心の安全性について、阿寺断層を通過する。活断層で直下型の地震が心配。JRはトンネルの構造を変えるから心配ないという。市の文書で地震が起きた場合、阿寺断層部分が4メートル横にずれるという。安心できない。私は63年の歴史を持つ科学者会議の会員で、その会議で

は「リニアを考える科学者の会」をつくっている。時速500キロでトンネルの中を飛行する。運転手もない。この議会報告には、リニアの建設計画は書いてあるが、安全性について書いていない。安全性について研究してほしい。議会としてリニア新幹線の実態を研究してほしい。

要望 ・リニアはJR東海が事業体で、国が全面的にバックアップしている。われわれとしてより安全に、より早く進むように全面的に協力していく。
・神坂のスマートインターを一刻も早く、推進してほしい。西高東低が解消できる。

回答 ・スマートインター設置促進議員連盟ができています。早期実現に向けて取り組んでいます。先日は地域の方と懇談しました。調査を国が直轄でやる予算がつかしました。スマートインターの必要性もその調査で判明してきます。早期完成への足掛かりにもなります。

要望 ・リニアは決定している。全国で6つしかない駅ができる。中津川のまちづくり・日本の中の中津川という視点で国・県・市が一緒になってまちづくりに取り組んでほしい。

回答 ・濃飛横断自動車道が計画されています。恵那から愛知に抜ける道路についても要望しています。豊田も近くなります。東西南北、都市間をつなげていくことが大事だと思っています。

要望 ・きりら坂下道の駅が昨年11月に頓挫した。今一生懸命頑張っている。12月議会に提案されると思うが、議会で議論して賛成してほしい。よろしくお願いします。

回答 ・議案がまだ出てきていませんが、議会で議論します。

質問 ・濃飛横断自動車道、希少な動植物があるところを通るが、環境影響調査はどうなっているか。

回答 ・県で路線が決まったということですが、詳しいことは、入っていません。
・一年間、県が調査し、路線を決めたと報告されました。報告書もあるのでお渡しします。

要望 ・送電線のルートや影響について知らせてほしい。

回答 ・地元説明会が開かれているので、そこで聞いてほしいです。

要望 ・リニアのトンネル残土の件が議会だよりに書いてあるが、地元はどのルートを通るのか心配している。早く知らせてほしい。

回答 ・このときは処分場の候補が20いくつかあるということの説明で、まだ決まっています。

要望 ・議会としてしっかり議論して、JRではだめなので市としてすすめてほしい。

回答 ・残土処理場はＪＲ東海が決めることです。早く決めるように議会として言っており、市からＪＲに要請もしています。

蛭川会場

市有財産マスタープラン

質問 ・紅岩山荘の問題で伺いたい。今回、補正予算の決定を頂き急場はしのげると思うが、将来的に経営が行き詰った場合はどうなるか。

回答 ・景色が綺麗な風光明媚な処です。これを売りにして、行き詰る事のないように、これまで以上の努力をお願いしたいと思います。

・みんなで知恵を出して取り壊しではなく、何とか続けていけるようにしていきます。

質問 ・火葬場の候補地は上がっているか。

・蛭川地区は候補地として上がっていないか。

回答 ・これまでに検討された箇所は、銭亀地区と川上(かおれ)地区の２か所だと執行部から聞いています。それ以外のところは、当地区も含め聞いていません。

意見 ・蛭川地区では手をあげる準備をしていた。アンケート調査も実施した。しかし、予定地区があるのでと待ったが掛かった。行政は手をあげて下さいではなく、どこに、どのような形で作りたいか、市の考えをはっきり示すべきだと思う。今そうした考えはないのか。

意見 ・苗木地区から６km以内の範囲で建設したいということで、蛭川地区でも候補地になり得ると考えて土地を探して動き出した経緯がある。その最中で場所が確定したからと打ち切られた。今の意見のように行政が先に予定地を決めて地元以降ろすべきではないか。

回答 ・ご指摘の通りですので、しっかり執行部に伝えておきます。

質問 ・前向きに対処して頂けるか。

回答 ・火葬場は必要な施設です。議会も強力に取り組んでいきます。

リニア関連

質問 ・リニアの残土について伺う。処分地は絞り込まれているのか。処分代は有料・無料どちらか。

回答 ・残土問題はＪＲからの情報がないので分かりません。処分地は、市有地と地域で上げている候補地がありますが、中津川市内では、３か所を活用したいとのことだけで具体の場所等については分かっていません。

・処分代の有償・無償の事項についても無償だと思いますが、情報がないので分かっていません。

質問 ・リニアの見える丘公園、道の駅構想の具体的計画はあるのか。リニア中津川駅や周辺の整備等について中津川市独自のビジョンはあるのか。

回答 ・リニアの見える丘公園事業の役員会議の第1回目が先日行われたばかりであり、産業建設委員長が役員として参加をしていますが、最近ようやく動き出したばかりで、構想などを含めてこれからの協議となっていくことだと思われます。

・停車駅(坂本駅)周辺での区画整理事業が始まったばかりであり、駅周辺に、例えば親水公園や商業施設などを建設すると言ったような具体的内容の検討はこれからです。県の意見なども参考に検討していきます。

・駅舎についてはJR東海が設置します。その内容等も情報が入ってきていないので分かりません。

・在来線坂本駅とリニア駅の間に様々な施設を考案していく必要があると思います。恵那山が見える自然環境等を最大限に活かした駅舎になるよう要望していきたいと考えています。

質問 ・リニアの残土処理の窓口はどこか。

回答 ・リニア推進室が窓口になります。

・中津川市では公共用地3か所で対応できると予測されるとのことでした。このことから新規候補地は受付されないものと予測されます。

質問 ・3か所の場所はどこですか。

回答 ・公表されていないので分かりません。

林業振興

質問 ・市有林(村有林)の管理、運営について伺いたい。地域の山を村民総出で手入れしてきたが、林業委員もいなくなり、ボランティアによる作業には限度がある。補助金も少額でガソリン代の足しにもならない。不法投棄の問題など、このままだと荒れ放題になってしまうばかりだが、方策はないか。

回答 ・林業の衰退はご指摘の通りです。いつの日か山の恵みに与えられると信じていますが、残念ながら費用対効果で思うように山の手入れが出来ていません。林業委員はいますが活動が活発にできていません。しかし少ない予算の中で関係者は懸命に頑張っています。これからも林政に関してしっかり注視し、生業としていけるように頑張っていきます。

学校の統廃合

質問 ・人口減少、少子化の中で学校の統廃合は。

回答 ・小学校では、複式が2以上になった時に統合を考えます。中学校では、多感な年代であり、且つ良い意味で競争する時でもあるので学年で2学級が理想

とされています。従って1学級しかできない時は統合を考えていくこととして
います。少子化が急速に進んでいる中で、避けて通れない問題だと思いま
す。地域全体で考え、取り組んで理解してほしいです。

- ・中津川市では学校規模適正化計画が打ち出され具体的な動きが始まっていま
す。小学校では旧福岡町内。保育園でも旧福岡町の一部で地域への説明を進
めている最中です。

議会だより

質問 ・議会だよりの中で今議会は17人の方が質問されたとある。会派で事前に協
議・打ち合わせ等はされるのか。

回答 ・市民クラブ3名は個人的見解で質問を行うこととしています。但し、重複す
ることは避けるよう事前打ち合わせをしています。

・公明は2名なので、重複は避けるよう話し合いをします。出来るだけ現状の
問題を取り上げるようにしています。

・新政会は3名ですが、やはり重複はしないようにしています。質問をする為
には事前準備が大変で、会派研修会等で資料収集等も行っています。

・自民クラブは11名と大所帯ですし、内5人が新人議員です。個人の意見を
尊重しつつ、会派内の重複調整と政策提言になるように勉強会を開催してい
ます。

濃飛横断自動車道

質問 ・濃飛横断自動車道の具体的なコースは。

回答 ・中央道からファミリーマートを超えてバロー坂本店の東側を通り、坂本駅の
横、大林寺のあたりで中央線を跨ぎサクラメント、美恵橋までと承知してい
ます。昨年からおオタカの生息調査が行われていましたが、1ヶ月ほど前に
都市計画決定をしました。19号線の南側から進められる予定です。

基盤整備

質問 ・恵那新東雲橋が開通した。これに伴う道路整備計画はあるか。

回答 ・19号線より美恵橋までの5km程度しか計画がないです。美恵橋より北の
計画がないですが、郡上、金山、下呂へ繋がるルートを検討していると聞い
ています。中津川北商工会を中心として、源濟橋ルートに変更要望が出され
ているようで、出来れば東雲橋を活用し白川地域からの利便性を図る構想も
浮上していると承知しています。

・下呂、郡上、中津川の3市で濃飛横断自動車道の合同会議を開催しています。
今年は、関係の県会議員にもお越し頂き早期建設について直接要望していま

す。古田知事にも要望書を出す予定です。今年から東白川村の議会にも出席をお願いしています。

質問 ・ 蛭川地区でも東雲ルートの考えがある。現在は白紙なのか。

回答 ・ よく調査しながら、恵那市とも相談していかなくてはならないと考えます。現段階では、はっきりしていません。

その他

質問 ・ 資源回収事業の補助金を増やしたらどうか。

回答 ・ 真摯に受け止め議論できるように執行部に話をしていきたいです。
・ ゴミの量は県下ワースト1です。市が取り組んでいるのはゴミの分別化で減量をすすめることです。資源回収をしているPTAのような団体に補助金を入れば活動費の足しにもなります。またゴミ減量化に向けても大いに検討すべき提案だと思います。

中津川文化会館 会場

有害鳥獣対策

質問 ・ 私は、育てる方の組織に入っているが、全て殺せという考えか。自然の木や草とのバランスは関係なく、全ていなくなれば良いのか。生態系を大事にしようとする考えはないのか。どういう計画でいるのか。

回答 ・ 全て殺せということではないです。バッファゾーンを設けて人里に出て来ないようにする対策が最優先です。

質問 ・ 今、市内に何頭いて何頭を殺そうとしているのか。

回答 ・ 現在のところ調査は出来ていません。今後、県内全体で調査していくと聞いています。

意見 ・ 動物には県とか市町村の区別はない。具体的な内容をもっと進めていくべきである。

回答 ・ そういった意見は産業建設委員会の中でも出ました。中津川市だけではなく恵那市や下呂市など近隣市町村とも連携していきます。

・ 加子母では猿、イノシシ、日本鹿などほとんどが出てきます。全市的に大きな課題です。

火葬場

質問 ・ 現在の火葬場が出来て40年が経過した。道路拡張や橋の架け替えの約束があったが、なかなか作ってくれない状況である。

回答 ・ 狭いところもあり車の不便さは充分認識しています。

- 質問 ・現在の場所で火葬場を作りたいということであったが、苗木なら市の中心部でもあり、1か所だけの整備で済むのではないか。
- 回答 ・火葬場の問題は最重要課題です。現在は市内3か所と恵那市の火葬場も利用しながら対応しています。現在の火葬場もかなりの修繕料がかかります。アクセス道路は2車線が当たり前であり、今後改善していく必要があります。
- ・21区(かおれ)から出た話がありますが、河川区域であり、法的なクリアも必要ですが、現在のところ執行部からの報告がないです。出来ないなら出来ないとして早く見極めて、次の場所で進めることが大事です。現在の状況を確認します。
- ・区長会連合会へ投げかけた結果、「かおれ」地区が上がってきましたが不可能であるならば、他の候補地を探すことが求められます。
- 質問 ・21区(かおれ)ということだが一体全体どうなっているのか。
- 回答 ・執行部に対しては、21区(かおれ)をどうするのか、はっきりとした形を委員会に早く示せと要望しています。それがないと次の場所へ進む事ができません。執行部としての方向付けが議会に出されると思います。
- ・今は3つの火葬場が動いていますが、坂下については今後、大修繕が生じた場合は廃止という方向になっています。
- 質問 ・加子母の岡崎議員に聞きたいが、火葬場が、「かおれ」に出来ても賛成か。
- 回答 ・加子母から、「かおれ」は正直いって厳しいです。市の方向付けは、「かおれ」なら付知の火葬場は残すという方向になっています。
- 質問 ・中津川市としては、市内で1か所とするのか、何か所でも良いのか。
- 回答 ・かつて検討委員会で議論したのは、苗木なら1か所ということになりますが、「かおれ」で1か所というのは現実には無理な話かもしれないです。
- 質問 ・「かおれ」に出来ても加子母・蛭川からは来られない。
- 回答 ・5年前に検討委員会で議論したのは、基本的には市内に1か所で、新火葬場の位置によっては、もう1か所という方向になっています。場所によっては付知も考えなくてはならないです。
- 質問 ・かおれは、河川の関係から無理だろう。今あるところもハザードマップで見ると土砂災害警戒地域になっているが良いのか。
- 回答 ・先程、道路の話もありましたが、利便性から他の地域では道路が整備され平地を利用しています。造成費も断然安いです。場所を考慮する必要があります。新たに作る場合は、当然土砂災害の発生も考慮しなければならないです。

博物館

- 質問 ・博物館の説明があったが、今後の整備の予定について具体的なものは出ているか。

- 回答 ・ 総合計画の中には組み込まれていますが、時期的な明示はされていません。
前田青邨については6月議会でも質問が出ました。

少子化問題

- 要望 ・ 非正規雇用が4割を超えた状況である。こういった点も含めて少子化対策を
全市挙げて取り組んでほしい。
- 回答 ・ 少子化対策は重要です。女性の社会進出が急速に増えています。少子化にも
関わらず学童保育は増えているという現実があります。学校施設を利用して
の学童保育も行っています。
- ・ 正規職員が増えることは大事です。市民の所得を増やすことも非常に大事な
観点です。中津川市の企業に対する支援策は手厚いが働いている人には不十分
と感じています。
- ・ 全国的に見れば人の取り合いという感もありますが、少子化対策、働く場所、
住む場所、ここを総合的に施策として取り組むよう執行部に働き掛けていま
す。
- ・ 今の課題は非常に大事なところですよ。様々な角度から手当てすることが大事
です。
- ・ 人口減少対策は色々の方面から真っ先に進めたいと考えています。有効求人
倍率は県下でも高いです。しかし、若者の市外への転出も多いです。ニーズ
のミスマッチが見受けられます。今までも一般質問でしっかり取り組んでい
ます。
- 要望 ・ リニアのまちづくりといっても、旧市街地には課題も多い。坂本近辺はにぎ
やかになるだろうが、そのときに中津川の旧市街地や恵那市がこれ以下にな
らないように、それぞれの特徴を出しながらアピールすることが大事である。
それが出来れば人の流れが出てくると思う。そういう観点で今から特徴のあ
るまちづくりを考えて行ってほしい。
- 回答 ・ 特徴を出しながらの、ご意見には賛成です。個人的には空き家対策を今後ど
うしていくか法律も変わったので是非取り組みたいと思っています。レンガ
ビルも空き家対策として考えていきたいです。

リニア関連

- 質問 ・ リニアのまちづくりに関連し、中心市街地の活性化について、具体的な動き
はどうなっているか。
- 回答 ・ 具体的な動きの報告はないです。22年からの中心市街地活性化計画の中の
図書館は中止されましたが、その後の動きはないです。
- ・ 中心市街地の考え方をもう一度組み立て直すと聞いています。

- ・ 中心市街地の活性化を見据え、リニア駅、中津川駅、恵那駅を結ぶ東西道の計画があり都市計画は見直しますが、その他の具体的な内容は決まっています。
- 質問
- ・ 中心市街地についてどう考えているのか。中津川駅の現状を知っているか。駅前駐車場の横に池があるが水もない。木曾五木も整備されていない。非常に汚い。活性化というが何をしようとしているのか見えてこない。今、説明のあった東西道が出来れば、みんなリニアの駅に流れてしまう。
- 回答
- ・ 駅前の環境整備については先日もボランティアで行いました。樹木もスズメのお宿になっています。剪定を含めて環境整備について、地元の関係議員とともに執行部に対して駅前の整備を申し出ていきます。
 - ・ 図書館用地問題については、年度内にはある程度発表出来ると思います。中心市街地に複合ビルを作る計画もあります。中心市街地は課題も多いが一生懸命取り組んでいきます。
 - ・ 中心市街地の活性化については、勉強会でも情報をもらっています。旧市街地をしっかりと盛り立てていきたいです。地域には情報は届いていないですか。
 - ・ 先程の東西道については、リニア駅で降りた人が中津川へスムーズに来られるようにという観点での道路なので、ご理解頂きたいです。
 - ・ 木曾南部も含めて、しっかりとアクセスを繋げたいです。今後も中心市街地が活性化出来るような働き掛けをしたいです。
- 質問
- ・ 道路を作ることも大事であるが、リニア駅で降りた人がどこに向かうか。それは運転手が決めること。今あるものを、しっかりと整備することが活性化には大事ではないのか。
- 回答
- ・ 磨き上げという観点では委員会の中でも議論しています。今後もこの観点は訴えていきます。意見を出して下さい。
- 要望
- ・ 駅前開発のレンガビルをどうするのか。中心市街地の活性化を語る上でここが重要なポイントである。もう一度どうするかを考えてほしい。これが解決しなければ、中津川駅前の開発は出来ない。
- 回答
- ・ ビルの所有者として、全く同感です。昭和52年に建てられ1/3位が区分所有で、下手をすると所有者の分からない場合もあります。今後、一生懸命取り組んでいきたいです。
- 質問
- ・ つい先日、リニア開通後は特急しなの号を坂本に停めるという話を市がJRに話したと聞いたが本当か。
- 回答
- ・ 聞いていません。JRとの議論の中ではあったかもしれませんが、市として働き掛けはしていません。

- 要望 ・今のままでは中津川市そのものが無くなってしまわないか。まちづくりには、コンセンサスが必要。議員の話は聞くが何が本当か分かりにくく、区民の皆さんにも話にくい。中津川市が生き残るためには、集中と選択という意識を持ってしっかりやってほしい。
- 回答 ・議員がグループに分かれ対話集会を行っています。21人の議員で市民の皆さんから出たご意見を共有した上で、物事を前に進めたいです。
- 要望 ・市民病院近くの区長として発言したい。車両基地の関係で土地と家屋を提供する場合もあるが、これは仕方がないこと。リニアのまちづくりと言うが、イメージ、具体的な姿が見えて来ない。何をどうするか。具体的なものは未だない。市として、どの様な町にするのか大きなビジョンを出してほしい。直接影響のある区民としては不安な面ばかりである。駅、車両基地、濃飛横断自動道、東西道など具体的な計画を早く見たい。市政懇談会で20数点に亘って質問したが、未だに返事が来ない。どうなっているのか。市政懇談会は形骸化しているのか。
- 要望 ・リニアのまちづくりについては、お金の掛け方は最小限にして、市全体をどうするかを真剣に考えてほしい。今までの新幹線整備はすべてストロー現象が起きている。リニアについても様子見をすべきである。
- 要望 ・トンネル・送電線電磁波問題を含め色々な問題の中で、原発を頼りにしてリニアを走らせようとしている。リニア、リニアと言って、それだけを当てにして、やっていくことは危険ではないのか。中津川という地域性を利用しながら社会弱者が生活し易いような方向を目指して活性化を行ってほしい。

請願について

- 質問 ・市民との対話集会は有難いこと。このことは進めて行ってほしい。しかし、請願に紹介議員が必要ということが理解出来ない。どうお考えか。
- 回答 ・地方自治法で定められています。
- 質問 ・地方自治法にあったとしても中津川市議会としてルール化すれば良いのでは。
- 回答 ・地方自治法から外れた条例は作れない、ということです。
- 質問 ・地方自治法を訂正するよう議会から働き掛けてほしい。
- 回答 ・大変難しいと思います。
・請願だけではなく陳情でも良いので、それぞれの機会を通じてご意見を頂きたいです。

付 知 会 場

住宅対策

- 質問 ・人口減少の対応策は。

- ・公営住宅に入居し30年経過すると自分のものになるという以前の1戸建て施策は好評であった。そういうのも考えてもらえれば活性化に繋がると思う。
- 回答
- ・若者世代が定住しやすいUIターン住宅などの住宅施策、子供の医療費無料化などの子育てしやすい環境、社会保障等の取組みについても進めています。
 - ・公営住宅の在り方も含め検討していきたいです。

林道対策

- 質問
- ・大雨で林道が荒れる。それも入り口で荒れるため奥へ入っていけない。4年前から要望しているがまだやってくれない。
- 回答
- ・早めに整備しないと更に荒れることとなります。検討して要望したいです。

地域振興

- 要望
- ・合併の弊害がまち協に出ている。
 - ・地域振興がどうしたら図れるか、リニアが通ろうが通らまいが、そこを考えなければいけない。そのための予算配分をお願いしたい。それが議員の仕事。

火葬場

- 質問
- ・7月13日に説明があったが、それ以降の火葬場の動きは。
 - ・付知の火葬場はどうか。
- 回答
- ・川上の火葬場は河川の土砂の堆積や土砂崩れの課題があり再検討となり、またほかの候補地もない状況です。
 - ・坂下は54年経過しており壊れたら廃止し、中津川、付知の火葬場で運営していく予定です。
- 要望
- ・火葬場は付知に残してもらわないと1日かかっても葬儀が終わらない。是非残すようお願いしたい。

鳥獣対策

- 要望
- ・最近日本鹿が急増しており、山際の農作物の被害が増えている。猪は里の中まで下りてきた。サルの軍団も増加し対策がない状況。
 - ・柵を張るだけではだめ。根本的に何か策を打たなければいけない。国、県に対ししっかり要望してほしい。
- 回答
- ・猪鹿無猿柵を県の補助を獲得しながら取り組んでいます。駆除しながら農業をしなければいけないということで、今後もその対策の検討を進めていきたいです。

リニア関連

- 質問 ・岐阜、多治見の人は名古屋からリニアに乗る。リニア岐阜県駅は誰が乗るのか。高山、三河方面の人が車で来て乗らないと、岐阜県駅で乗る人がいない。そうするには、道と駐車場の整備が必要と思うが、どう考えているか。
- ・飛騨方面へ行くと、こんなところに必要ないのではと思うところにも新しい道路ができています。そういう道も必要でないか。
- 回答 ・現在、県が濃飛横断道路を中央道から美恵橋までの計画で進めています。それ以北は、まだ計画路線に上がっていない状況です。豊田方面への三河東美濃道路もまだ計画路線に上がっていないです。またリニア駅を挟んで中津・恵那間の都市間連絡道路が計画されており駅周辺駐車場は1000台規模を予定しています。
- ・中津川へ人を呼び込むには、観光と定住施策、本社機能を含む企業誘致が必要であり取り組んでいきたいです。
- ・中津川市は道路関係で議員連盟を設置し取り組んでいます。今後も要望を強めていきたいです。
- 要望 ・リニア駅の岐阜県駅の1日の乗降客は、県予想で2700から3000人。この人数ではJRは2時間に1本しか止まらないとのこと。JR九州では博多駅と車両基地の間を1時間4本の営業運行をして成功しているようだ。1時間に4本止まればたくさんの人も来るし、そこから将来の町づくりに繋がる。そういう検討もしてほしい。(博多駅と博多総合車両所がある南博多駅間のことと思われる。)
- 回答 ・JRのOBとして思うことは、名古屋からの回送車を営業車両として岐阜県駅に止めてから、車両基地に入れることは非常に難しいと思われます。
- 質問 ・リニアが来ても来なくても、暮らしやすい地域でないとは人は来ない。
- ・公民館のまち協への指定管理は、地域の活性化を図るといよりも予算の削減、人員削減のためではないか。
- ・臨時職員を雇って管理することを想定していると思うが、それでは地域の活性化を図ることにならないのでは。議員の考えは。
- 回答 ・行政とまち協は別物です。行政とまち協は、協力しながらやっていかなければいけないです。これからまち協は独立していく必要があります。
- 意見 ・まち協はまだ生まれたばかりの子供状態。そのまち協に行政の一部を指定管理させるのはまだ早い。
- 回答 ・行政はある程度金も出して、まち協を育て活性化を図っていかなければいけないです。
- ・市内には、まち協がなく区長会がその役割を担っているところもあります。色々な形がありますが、これからもあるべき姿を検討していかなければいけないです。

- 意見
- ・加子母に住む人がいなくなったら加子母は消えてしまう。コンパクトシティは反対。中津はリニアができるから中津へ来なさいというのなら、中津へは行かない。加子母があるから加子母に住んでいる。皆同じ気持ち。
 - ・リニアができ東京へすぐ行けることは画期的な事。それをしっかり活用するには駅前広場も、駐車場も道路も必要。JRがやるべきところはJRにやってもらい、県、市がやるべきところは県、市がやらなければいけない。
 - ・若い人がよい大学へ行き、よい企業に入って、その企業や研究所などが中津川市へ来て、そこへ加子母から通勤できれば、中津川から出ている人がまた戻ってきて来てくれる。そんな町づくりが必要。
 - ・それが県議・市議の責任でやること。
- 質問
- ・リニア駅を設置させてやるのか、それとも設置してもらおうのか。その思いをそれぞれ聞きたい。
- 回答
- ・通してやるとか通してもらおうということではなく、お互いの利益になることです。
 - ・相互理解が必要です。あとはトップの判断だが、もっと要望を強める必要があります。
 - ・何十年も前から要望してきました。どちらが、どうだというのは難しいですが、決まった以上は中津川市として最大限活用する必要があります。
 - ・議会は、昭和の時代から取組み、国への要望も毎年行いました。中津に駅ができることは100年に1度のチャンスであり、作らせてやるという気持ちではないです。
 - ・過去からの経緯からすれば、どちらがやらせてやるとか、やってもらうとか言うことではないです。
 - ・500kmで走ることはすばらしいが、技術的にはまだまだ、安全性も未確認であり、周辺住民にも不安があります。リニアは、県が要望したと理解しています。
 - ・リニアは国家プロジェクトであり、ルートはJRが決めたもので、駅は昭和40年代から要望してきた成果です。駅ができる以上はその効果をしっかりとらえていく必要があります。
- 意見
- ・皆さんの意見を聞くと来てもらうという気持ちが強い。名鉄が犬山に住宅団地を造ったのも乗客を増やすため。JRも、乗客を増やす工夫をしなければいけない。リニアそのものが観光資源として活用できる。これからは、JRに乗客を増やす工夫をしてくれという要望をしなければいけない。

その他

- 要望 ・地域の願いを市政懇談会でお願いした。アートピアの音響が壊れ、修繕をお願いしているが、まだ予算化されない。
- 回答 ・承知しており、一般質問で取り上げたいです。

苗木会場

行政全般

- 意見 ・議会だよりが分かりやすくなった。
- ・リニアはJR主体で出来ることは間違いない。但し、危機意識を持つことが肝要。人口減少の対策を講ずることが最も必要だろう。
 - ・民意を反映し政策を立案すべし。課題と成果を常に検分すべきだ。
 - ・財政の健全化、子育て支援、全ての無駄をなくす対策を。
 - ・夢、希望の持てる自治の推進。
 - ・若い世代をはじめ市民の意識改革を促すことも必要。
 - ・目標と管理体制を徹底し、市民への公開も忘れない。
 - ・住民が変革を求め参画することが必要。
 - ・自然豊かな苗木城に立ち夢の社会実現に邁進。
 - ・食の地産地消を進める。以上意見として申し上げる。
- 要望 ・議員は特定の地域選出ではなく、中津川市全体から選出された代表者である。それぐらいのプライドを持ってチェックだけではなく政策提言を活発に行ってほしいと強く要望する。

対話集会について

- 要望 ・対話集会の開催についてお願いがある。議会だよりでも、各事案について「要望しました」で終わっている。前年度の事案であれば、要望した結果があるはずである。是非その結果や実績或いは効果についても明確に公表してほしい。継続事業も途中報告も必ずして頂くようお願いする。

環境問題

- 質問 ・環境問題についてお伺いする。産業廃棄物の不法投棄事件が3年前に起こった。市に連絡し警察も捜査に入った。しかし今日まだ解決されていない。3年間そのままの状態での放置されている。早期に解決してほしい。
- 回答 ・大変な問題です。確認して報告します。
- 要望 ・観光事業の推進を声高に叫んでいる中津川市が、観光地近くの水田にゴミ、しかも産業廃棄物が不法投棄してあるとは笑いものです。必ずお願いします。

中津川市の財政・企業誘致

- 質問 ・ 財政の問題ですが歳入が 1 0 5 億円、歳出はその 4 倍。交付税が減少する。どうするのか。
- ・ リニア観光で増収はどれくらい見込めるのか。
 - ・ 企業誘致で法人事業税や固定資産税を増やしたらどうか。また、市有地を無償で貸し付けて進出企業に勝手に造成していただいたらどうか。
- 回答 ・ 議員にどうするかと投げ掛けられても答弁に困ります。市税の 1 0 5 億円は、平成 2 6 年度決算で前年度対比増収でした。
- ・ リニア開業時までには増えていくことが予測できますが、その後は 9 0 億円程度に減収になると試算されています。従ってリニア関連で就業する人達の個人所得を増やし税収増に繋げていきます。また、短期・中期・長期で働く世代(年代)、つまり、納税者を増やしていく政策を展開していくことが必要だと思います。
 - ・ 企業誘致は大事な施策です。無料施策も一つの方法であるかも知れないが、貸すか売るか議論は必要だろう。これまで議論はされていないので、今後の課題と言えます。
 - ・ 企業誘致では既存企業との関係も無視できないです。賃金の格差や引き抜きで雇用に関するトラブルが発生する恐れもあります。地元企業を守る対策も同時に進行しなくてはならないと思います。
- 意見 ・ 地元企業と競合しない最先端医療機器関連、IT 関連など新しい企業を誘致すべき。
- 回答 ・ 産業建設委員会で足利市の企業誘致の視察を行いました。4 か所の団地が全て完売したものの市の人口が減ったとの事でした。定住の施策も必要だと痛感したので、執行部に提言していきたいと思っています。

市有財産マスタープラン

- 要望 ・ 市議会は行政に対するチェック機関である。アナログ的な目標、デジタル的な数値について、鋭く質問してほしい。
- 回答 ・ 市のマスタープランで施設については平成 3 2 年度末までに 6 億円の削減を目標値としています。当然、取り壊しにも費用が掛かるので、ザクツとした計画でありプロセスについては難しい問題です。土地については今年度から毎年 2 5 0 0 万円分を処分していく計画であるが相手のあることなので、これもまた難しい問題です。いずれにせよ、年次毎に実績をチェックしていきたいです。

火葬場

- 質問 ・ 火葬場の件、川上(かおれ)地区は白紙になったのか。
- 回答 ・ 川上(かおれ)地区については河川敷で候補地として適地かどうか検討中である旨の報告を執行部から受けています。

リニア関連

- 質問 ・ 送電線について、武並から蛭川を抜け坂本にいかず、苗木に何故戻するのか。
- ・ 地元説明に何故 J R は出て来ないのか。
- ・ 送電線による電磁波、電波障害の心配はないのか。
- 回答 ・ 車両基地や停車駅に電気を引かなければならないです。中部電力の工事ゆえに中部電力が地元の説明に来ているはずですが。送電線のルートについては良く承知していません。電磁波、電波障害の影響は無いと中部電力から説明を受けています。
- 質問 ・ 電力は公共の取り組みであり、このことが中津川市民の益、不益になると、どこで、だれが、どのように検証して責任をとるのか。
- 回答 ・ 責任とは。工事に関する責任ならば事業主体にあると言えます。リニア停車駅や整備工場は J R 東海です。電気は中部電力です。
- 質問 ・ 大堀議員に伺いたい。大堀議員の自宅付近に関西電力の送電線が通っているが影響はないのか。
- 回答 ・ テレビも綺麗に映るし、なんら影響は無いです。
- 質問 ・ 私は影響があると聞いている。リニア開通は中津川の未来に繋がると言うが電磁波の問題など負の部分が生じてくる。議員はどう考えているのか。
- 回答 ・ 良いことばかりでもないが負の部分だけでもないはずですが。皆で良い方向へいくように考えています。
- ・ 電磁波の問題は大丈夫だと中部電力からの説明で納得しています。それよりも水の心配をしています。J R からの説明を良く聞いて判断していきたいと考えています。
- 質問 ・ 2027年に開通するリニアだが、本当に中津川市の為になるのか。岐阜羽島駅のようになってしまわないか。ストロー現象により人口減少が進むのではないか。議員は中津川市の20年後30年後のあるべき姿のビジョンを持っているか。莫大な投資をして大丈夫なのか。
- 回答 ・ 九州新幹線の開通を機に熊本は何をしたか。自分達の街は良い街です。もっと良い街を自分達の手で創ろうと決起しました。他人任せでは何も出来ません。リニアを最大限に活用して自分の街をどうしたら良いかを考えていきましょう。

観光

- 要望 ・観光について、熊野古道のようになってダメ。お客さんが来るから便利にしてきたが、今は不便な所を好んで訪れる時代。苗木城は今のままで良いと思う。問題は「苗木城」でなく「苗木城跡」が正しいが、苗木地区の住民がどれだけ愛しているか、地元住民の宝であり誇りだという意識を高揚させることが大切。今までの投資効果や現状を見極めて今後の対応をお願いしたい。
- 回答 ・苗木城はバスの入込が多くなってきています。地元の皆様には観光ボランティアとして活躍頂いています。トイレの設備など必要最低限の整備は進めていきたいと考えています。地元の皆さんのご意見を伺いながら執行部や関係部局に伝えていきたいです。
- 要望 ・城山(苗木城)に地元の人達をもっと関心を持ってほしい。
- ・外から来た人は褒める。定住したいとも言う。竹田城より良いと言う。観光施設の手入れをもっと推進してほしい。
 - ・宿泊施設、お土産屋さんなどお金を使う場所を増やすべきだ。
 - ・観光課だけではなく横の繋がりをもっと持ってセールスを充実すべき。
 - ・議会人も現地を確認し関心を深めてほしい。以上提言する。

太陽光発電所

- 要望 ・ソーラー発電の設備工事が最近盛んに行われている。下流の方ならまだしも上流の方でも山を削られたら大水が一気に押し寄せる危険もある。工事面積により開発の許認可があると思うが、許可の要らない開発面積であっても、地形や地目のことも踏まえて、議会でも議論して頂きたい。
- 回答 ・ご指摘の通り乱開発の恐れもあるので執行部に申し伝えます。

阿木会場

市有財産マスタープラン

- 要望 ・阿木事務所、公民館については大変古く耐震化も出来ていない。平成24年に市に図面まで付けて要望書を出している。診療所や消防団の詰所も含まれている。阿木区民の悲願であるので阿木交流センターの整備を早期に着手していただきたい。

基盤整備

- 質問 ・リニアを迎えるまちづくりに関連して、道路アクセスについて要望したい。(資料により説明)
- ・広域のアクセスは南北、東西とも整備されていくであろうが、阿木の地理的条件を考えた場合、この地域の活性化のためにはどうしても地域内道路の整備が必要である。

- ・リニアまでのアクセスとしては、①市道5016号、国道257号のルート、②県道407号ルート、③国道363号ルートがあるが、所要時間は22分から37分となり、リニア駅から名古屋までの時間よりかかってしまう。
 - ・②のルートが一番早いルートであり、安全性も一番である。中核工業団地への通勤者や恵南の人も利用しており、区長会で調査を行ったが朝のピーク時には460台、朝夕のピーク時を含む13時間の累計交通量は約3000台にも及ぶ。(24時間では4000台入っているのではないかと推計未調査)
 - ・県道407号の現状は、飯沼地区においては急勾配、急曲線、幅員も狭く、冬季の凍結もある。阿木地域でもリニアの恩恵を少しでも受けたいと思う。三河・東美濃連絡道路の要望はあるものの実現可能性は薄いことから、407号の道路改良について議員各位のご支援をお願いしたい。どのような支援を頂けるか伺いたい。
 - ・阿木地域には、神社・仏閣がたくさんあり、企業も100を超える。地域としてマップや冊子、看板、パネルを作りたいと考えている。支援をお願いしたい。
- 回答
- ・阿木いきいきネットの活動に敬意を表したいです。議員の立場でお応えします。
 - ・阿木事務所、公民館の件については、平成24年から動いていただいているがようやく実を結ぶこととなります。苗木事務所の次は阿木事務所ということになっています。平成28年度に設計、平成30年度完成という予定です。若干遅れるかもしれないが出来ることには間違いありません。診療所併設の件も、市民病院の高橋先生を中心に動いていただいていた併設されることになりました。規模については地元の案とすり合わせをしながらこれから検討していくこととなります。消防団の詰所についても検討の段階に入っていませんが、可能性はあると思っています。
 - ・リニアとアクセス道については、三河・東美濃連絡道路は、恵那市と新城市が中心となって要望活動を行っているが今の段階では非常に難しいです。現実の話として406号が最短ルートとなります。去る7月15日に県土木へ要望をしましたが、今井所長が阿木出身ということもあり、親身になっていただきこれからも要望活動を続けてほしいと言われました。新設ではないので可能性はあると思います。この道路は半分が恵那市を通過しており、恵那市の協力も不可欠です。阿木から恵那市へ要望することも大事であると思います。議員としても頑張りたいです。
 - ・マップづくりについては、市の担当の方へ要望活動を行ってほしいです。予算が上がってくれば議会として応援したいです。
 - ・リニア特別委員会でも駅周辺を含めていろいろな要望をいただいています。市全体としていかにして考えていくか、ここが大事です。対話集会の情報は全員で共有することになっているので今後も様々な要望を出してほしいです。

- 質問 ・ 県道407号、阿木、大井線が仮に改良されるとなれば、中津川市から県へ負担金を出すことになると思うが、その金は市にあるのか。
- 回答 ・ どういう計画でいくらかかるのかが分かっていませんので、今ここではお答えできません。
- ・ 市内全域で様々な要望があり、一度に全てを行うことは難しいです。優先順位を付け順番にやっていくことが大事です。ご質問の407号は恵那市との連携が大切でとにかく根気よく要望し続けることが大事です。県が腰を上げるかどうかにかかっています。県がやれば当然市としてもやることになります。市も県に対し根気よく要望を続けます。県が事業採択をすれば当然中津川市としても負担金を出すことになります。
- 要望 ・ 363号線は1500万円しか予算がついていない。阿木を生かすも殺すもとにかく阿木、大井線である。真剣に考えられたい。
- 回答 ・ 区長会と一緒に頑張って一生懸命努力します。

リニア関連

- 質問 ・ リニアに関連し、市としては駅周辺をコンパクトにしたいと考えていると聞く。名古屋の東山線の延長時に近くに住んでいたが、開通後、数年で駐車場の余裕もなくなりパンク状態となった。将来を考えた時、アクセス道路、駐車場整備をどう考えているのか。
- 回答 ・ 話に聞いているコンパクトという意味合いは、他のところでは大規模な区画整理をやっているところもありますが、最初から店舗などが一気に立地されることは難しいため、最初から大きな開発ではなく、道路、インフラなどやるべきことはやっておくというイメージで受け止めています。バブルがはじけ地価が下落した例もあるように、どんどん開発を行っていくことが必ずしも良いとは限らないです。区画整理には莫大な税金も投入されます。そういう意味でのコンパクトという意味合いです。今後、駅周辺やアクセス道路など具体的な事業が示されると思うので、皆さんにお知らせしていきます。
- 要望 ・ 今、説明のあったコンパクトという意味は理解できる。藤が丘から名古屋までは30分、リニアで中津川から名古屋までが13分。今でも新幹線通勤者はたくさんいる。時間のことも考えて周辺人口・産業も含め全体的なことも考えてほしい。
- 回答 ・ 市ではリニアのまちづくりビジョンをまとめています。東京、名古屋間は1時間、当然通勤圏となり東京から通勤する人も出てきます。仕事をする場合、早く現地に行けることが大事、距離ではなく時間で考えるようになります。そのことは、定住促進や企業誘致につながると考えられます。あらためて行政に伝えます。

少子化問題

- 質問 ・少子化問題は非常に大きな問題。リニア駅が出来て、他県から移住してもらうことをしっかり考えているか。議員の考えを聞きたい。
- 回答 ・移住定住は大きな課題です。人口を増やすことよりも減らさない方法が大事であると考えています。人口減少を食い止めることが重要です。このことは、リニアが来る、来ないに関係なく取り組んでいきます。先日、中津川市の将来の人口ビジョンが示され、リニアの要素を足しても人口は減少するという予想が出ています。今住んでいる人が自分の地域の事を愛してもらうことから始まると思います。
- ・文教民生委員会から、子どもを安心して育てることが出来、老後も安心して暮らしていけることが大事です。先般、高校生に対するアンケート結果が出て、一番の心配事は病院であるという結果が出ています。市民病院の里帰り出産も出来るようになりましたし、地域医療も積極的に取り組んでいただき内科初診も可能になりました。市税負担をしても、市民が望むこと、今後も市民病院が中心となって市民満足が得られるように努めなければならないです。
 - ・子どもの教育環境も大事です。福岡の対話集会では小学校を早く統合してほしいという意見と困るという意見の両方がありました。あくまでも親の方の意見をしっかりと聞いていくことが大事です。
 - ・車両基地が出来、非常に高いレベルの技術者が中津川市を訪れますが、家族を含めてここに住んでもらえるかどうかの環境の一つが教育と医療の問題が一番大切です。何が定住のために必要かを提言しています。
 - ・観光にも力を入れること、そして中津川に住んでいただくためには働く場があること、このところが産業建設委員会でも議論されています。
 - ・既存企業の振興はもちろん企業誘致にも力を入れるべきです。若者の流出を防ぎ、地元へ就職していただくためには市内の企業の紹介も大事です。(学生・親に対して)
 - ・農林部分も含めて、自然豊かな中津川に住んでもらえるような施策を考えなくてはならないです。リニアが来る、来ないにかかわらず地元で働いてもらって地元に住んでもらうこと、ここが大事です。

まちづくり

- 意見 ・議会としてまちづくりに関する研究を行って来たのか。私は名古屋から阿木に来て13年経つが、名古屋と阿木の相互補完関係のレポートを2本まとめた。お金を稼げなければだめ。定住の計画を立ててもどういう人を定住させるかである。

- ・阿木は他の地区とは違って、名古屋駅周辺の大企業の幹部、上層部の人に住んでみたいと思ってもらえるようなことが大事。
- ・他の地区と同じようなことをやってもだめで、阿木としての特徴を出すことが大事。差別化を図るべきである。中津川市は他地区と比べどう違うのか。ここに精力をつぎ込み名古屋の企業の幹部を中津川に住み込ませ、その中でも阿木が一つの定住地区として生き残れるようにしなくてはならない。
- ・この阿木の取り組みが成功すれば、明知鉄道の沿線にも影響する。日本大正村も一生懸命やっているが効果となると如何なものか。やはり特徴を出すことが大事である。
- ・阿木はいい所である。残念だが、皆さんが協力しない。ビジョンを作って10年スパンでものを考えてほしい。10年なんてすぐにやってくる。中津川市としてどのようなコンセプトでまちづくりを考えて行くか。そこにはデザインが大切である。これがはっきりと決まっていなくていろいろとお金を使ってもだめ。いろいろな成果品が次から次と出てくるが市民の目には全く届かない。様々な会議をやったらすぐに成果物を情報公開したらどうか。

回答 ・貴重なご意見をいただきました。議会として全体でまとまって研究したことはないですが、会派で勉強しています。阿木を売り出せというご意見だったと思います。私見であるが、根の上高原あたりから20haの市有地、森林組合の土地があります。比較的平らであり石器も出ました。ここをリニアに絡め売りにしたらどうでしょうか。二重生活の内、余暇の時間はクーラーのいらぬ街に住もうというようなイメージです。そんな構想もいいと思います。今後もいろいろな場面でご助言をいただきたいです。

コメ作り農家

- 要望
- ・この地域のコメを作りたいと思い、2007年から手掛けほぼ完成し、農林水産省の所管部署へ種苗登録出願した。今は書類のやり取りで指導をいただいているが、書類は受理された。審査が通れば官報に出願されたことが告知され、品種が仮保護される。
 - ・企業（トヨタ通商）もどんどん入ってきており、お米作りも変わってきている。
 - ・企業が新品種を買っている。民間が米の権利を握る。
 - ・実際に商品化されるのは、仮保護の対象になった後、3～4年先になるが、今後農業も違った局面を迎えるかもしれない。将来のまちづくりの一つのポイントになるかもしれないので期待してほしい。市の応援、理解を願いたい。